

# コリアン・マイノリティ研究会

## 第212回月例研究会

### 幻の教科書「朝鮮読本」とわたし

『日本統治時代・朝鮮の「国語」教科書が教えてくれること』を出版して

北川知子さん(大阪教育大学非常勤講師)

風響社×日本植民地教育史研究会との共同企画として、2019年から《植民地教育史ブックレット》を刊行しています。コロナ禍の影響で、2年間空白が空いてしまいましたが、22年春に2期分5冊を刊行し、シリーズ累計8冊になりました。そのうち、私の書いた1冊『日本統治時代・朝鮮の「国語」教科書が教えてくれること』について、ここで報告します。<http://www.fukyo.co.jp/book/b604768.html>

植民地支配下の朝鮮で「日本語使用が強制された」ことは知られていますが、使用を強制するためには、朝鮮の人びとが日本語を知っていて使えなければなりません。そこで当然、学校等の場で日本語指導が行われたのですが、どんな教材でどのように教えられたのかという点についてはまだまだ知られていません。当時の教材や授業研究の記録などは残っていますが、そういった資料をもとに実態を解明しようという研究者も多くはないのが現状です。それは朝鮮だけでなく、台湾や、日本語(国語)教育が展開された占領地(南洋群島・東南アジア地域や「満洲」)にも同様のことがいえます。《植民地教育史ブックレット》シリーズ刊行の企画は、その現状を鑑みて、10代・20代の若者に興味を持ってもらいたい、学ぶ人のすそ野を広げたいという願いから始まりました。

本報告のタイトルにある「幻の教科書」は出版社が帯に記したものです。紛れもなく実在したものが、多くの日本人にとって「幻」のまま済まされてきた、歴史への無関心を象徴するメタファーです。幻に終わらせず、その実態に触れるきっかけになってほしいと願っています。

日時:2022年5月28日(土)17:30~19:30

場所:NPO 法人 猪飼野セツパラム文庫(大阪市天王寺区細工谷2-14-8)

近鉄「大阪上本町駅」から8分・地下鉄「谷町九丁目駅」・環状線「桃谷駅」から10分、環状線・地下鉄・近鉄「鶴橋駅」から15分

参加費:800円・会員600円・学生以下無料+本代800円(お持ちでない方)

どなたでも大歓迎!【要予約】090-9882-1663 [masipon@nifty.com](mailto:masipon@nifty.com)

主催:コリアン・マイノリティ研究会(NPO 法人猪飼野セツパラム文庫内)

<https://white.ap.teacup.com/korminor/> 文庫 <https://sepparam-bunko.jimdo.com>

【文庫協力行事】河合塾文化講演会「オオサカ・アジア・クロスロード」リム・カーワイ/林家威監督を迎えて

『新世界の夜明け』(2011年/日本/93分)上映+監督トーク

5月7日(土)15:00~17:30 河合塾大阪校 502教室(大阪市北区豊崎3-13-1) 入場無料・申込不要

主催:河合塾 協力:NPO 法人猪飼野セツパラム文庫

